

# 決算特別委員会での主な 質疑・答弁

第3回定例会初日の9月8日、町長から提案された平成26年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

## 総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月9日に委員会を開催し、平成26年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。

### （一般会計所管分）

#### 歳入

問 財産収入の収入未済額の内容は。

答 建物1件と土地1件分の賃貸料でございます。土地の賃貸料は6月に収入済みとなっております。

問 ふるさと創生基金繰入金（ふれあいの船基金）事業はあと何年まで継続出来るのか。

答 ふれあいの船事業は基金の残額を計算いたしますと、今後、5年間くらいは事業が継続できると見込んでおります。

問 滞納処分費を執行しなかつた理由は。

答 不動産を差押えして調査をした結果、公売等ができる不動産がなかった。

#### 歳出

問 自動車急速充電設備は一般の方も利用できるのか。

答 一般の方も1回500円でご利用いただけます。

問 デマンド交通システムの利用状況は。

答 平成26年度の利用者数は、13、377人であり、1日あたりの平均利用者は、約55人となっております。おりに過去3年間の利用者数は、ほぼ横ばい状態です。

問 ふるさと納税給付者への町の対応は。

答 町へのふるさと納税給付金の謝礼といたしまして、ホロルの湯招待券と地元農産品等を返礼しております。

問 税番号制度中間サーバPFの内容は。

答 税番号制度導入に伴うセキュリティ確保のため行政機関のみが接続できる国の中間サーバを利用するためのものです。

問 トレーニングルームの指導曜日の変更は。

答 変更の予定はございません。例年通り月曜日と木曜日に実施いたします。

問 国民健康保険高額療養費貸付金及び後期高齢者医療給付金の減額補正の理由は。

答 国民健康保険高額療養費貸付金は、貸付申請者の少数によるものです。また、後期高齢者医療給付金につきましては、担当職員の人事異動に伴う人件費の減及び後期高齢者特別会計への繰り出し金の減によるものです。

（国民健康保険特別会計）  
問 人間・脳ドックの受診補助実績と今後の計画は。

答 平成26年度実績は人間ドック153人、脳ドック53人で受診者数は、年々増加傾向にあり補助者の見直しを検討してまいります。

## 教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の9月14日に委員会を開催し、平成26年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

### (一般会計所管分)

#### 歳入

**問** 各課使用料・手数料の収納率は。

**答** 学校給食の収納率は、99・6%、地域下水道の収納率は98・9%、町営住宅家賃の収納率は88・7%、水道料金の収納率は86%となっております。

**問** 学校施設環境改善交付金の減額補正の理由は。

**答** 桂小学校及び常北小学校の耐震工事のための国庫補助金でありますが入札が不調となり減額補正したものであります。原因としましては資材の高騰、技術者の不足等により応札者がありませんでした。

#### 歳出

**問** 合併処理浄化槽設置事業費について

**答** 昨年に比べますと申込者は増加しておりますが、当初予算の見込みまではありませんでした。次年度の予算作成の際は状況を把握しながら検討してまいります。

**問** ALT(外国語指導助手)設置事業について。

**答** 現在、外国人教員を4名採用し生徒たちが直に講師と会話をしながら外国語への関心を高めております。

**問** ホールの湯施設改修について。

**答** 施設が13年を経過し、館内設備の老朽化により

消防設備他22か所の改修工事を実施し安全面及び衛生面を考慮し実施いたしました。

**問** 新規就農者等支援事業について。

**答** 町単独事業として新規就農者1名に対し年額36万円を支出しております。

**問** 青年就農給付金給付事業の内容は。

**答** 国・県補助事業であり対象者は、45歳未満の農業を営む青年就農者に対して、年額150万円を5年間就農給付金として受け取れる事業です。

**問** 多面的機能支払交付金事業補助の拡大について。

**答** 補助条件等もありますので、今後、該当地域より要望等がありましたら、県と協議し検討いたします。

### (公共下水道事業特別会計)

**問** 未接続解消接続推進委員について。

**答** 接続推進委員2名を採用し公共下水道地域及び農業集落排水地域未接続家庭へ出向き推進活動を行っております。

**問** 使用料の徴収率について。

**答** お客様センターへの委託により水道料金の収納率は、年々向上され平成26年度は前年度に対し1%の増であります。

**問** 石塚浄水場施設老朽化と今後の対応は。

**答** 老朽化につきまして、今年度町水道事業基本計画及び新水道ビジョンを策定中であり今後検討してまいります。